

## ■ 調査の目的

本調査により中小乳業メーカーの製造設備の状況、今後の経営に対する考え、製造受委託取引の実態等を把握し、事業再編のための施策検討を加速させるための施策検討に資する基礎資料作成を行う。

## ■ 調査対象企業抽出基準

中小乳業メーカー(1日あたり生乳処理量2トン以上の乳業メーカー)のうち、大手5社を除く144社を対象。

## ■ 調査の方法

調査対象企業に対して郵送形式によるアンケート調査を実施。

その後、郵送調査に回答した事業者に対し、事業再編の意向や経営実態に関する現状をより詳細に把握するための電話調査および訪問ヒアリング調査を実施。

## ■ 有効回答件数・回収率(郵送調査)

調査対象件数	144 社
有効回答件数	85 社
回収率	59.0%

## ■ 調査内容

---

1. 取扱品目について(牛乳、乳飲料、乳製品への生乳仕向け割合)
2. 牛乳の製造コスト等について(年間の製造コスト、各費用が占める割合)
3. 販売状況等について(学校給食用牛乳の売上が占める割合、小売・卸への販売価格の状況、商品開発の取組状況)
4. 製造設備や人員等の状況について(工場の従業員数、平均稼働率、操業年数、従業員数の変化、製造設備に関する課題・更新時期)
5. 衛生管理(HACCPの導入状況、ISO等民間認証の取得状況)
6. 経営管理について(生産受託・委託の状況)
7. 今後の経営方針について(事業再編・事業継続に関する意向・課題、資金調達の予定)